

# ふるさと散歩モデルコース

## 4市民の森や寺社を訪ねる

所要時間 徒歩1時間30分 ★142Kcal消費

東我孫子駅→①一里塚跡→②岡発戸市民の森→③滻不動→④八幡神社→⑤高野山1号墳石室(我孫子中学校)→⑥最勝院→高野山バス停

### ①一里塚跡

一里塚は、街道の里程標として設けられたもの。江戸時代のはじめに整備がはじまり、一里(約4km)ごとに道の両側に塚をつくった。現在は、道路の拡張などで片側に残っていることがほとんど。我孫子市内には、かつて我孫子、東我孫子、湖北、布佐の4箇所があり、特に東我孫子の一里塚は、塚が確認でき県内でも珍しい。

### ③滻不動

1799(寛政11)年造立の不動明王浮彫碑が不動信仰を表わしており、不動堂は、入母屋造の銅板葺である。境内には、1860(安政7)年建立の俱利伽羅竜王像と、1867(慶応3)年にたてられた松尾芭蕉の句碑「清滻や波にちりこむ青松葉」がある。志賀直哉の作品『矢島柳堂』に登場する藤棚も。相馬靈場36番札所。

### ④八幡神社(岡発戸新田)

杉村楚人冠著『湖畔吟』に書かれている手賀沼の底から出土した丸木舟を保管。同書によると材質はカヤ。境内に庚申塔。1837(天保8)年銘の石祠「待道権現」。支那事変記念の狛犬などがある。

### ⑤高野山1号墳石室(我孫子中学校内)

高野山1号墳の4号石室を我孫子中学校校庭に移設。6世紀末のもの。板石を組み合わせた竪穴式石室。1号墳は長さ36mの前方後円墳。後円部の裾に4基の石棺を埋葬。

# ふるさと散歩モデルコース

## 5水辺の景観と水鳥を楽しむ

所要時間 徒歩1時間30分 ★142Kcal消費

市役所バス停→①手賀沼親水広場→②鳥の博物館→③水生植物園→④手賀沼ビオトープ→⑤滻不動→東我孫子駅

### ②鳥の博物館

Map C-4

日本唯一の鳥類専門の博物館として1990(平成2)年に開館。トキのはぐ製や絶滅した巨鳥エビオルニスの卵など、貴重な資料を展示している。開館時間は、9:30~16:30。一般300円、高校・大学生200円。休館日は月曜日(月曜日祝日の場合、次の平日が休館日)、年末年始、館内整理日。

### ③水生植物園

Map C-4

手賀沼遊歩道沿いにあり、あやめ(花ショウブ)や藤棚などが楽しめる。毎年6月には「あやめまつり」が開催され、各種イベントが行われる。



# ふるさと散歩モデルコース

## 5水辺の景観と水鳥を楽しむ